

令和4年度

高齢者実態調査の概要

《令和4年5月1日調査》

上富良野町

令和4年度高齢者実態調査の概要 目次

【1】総人口及び65歳以上実態高齢者数	1
【2】高齢者がいる世帯の状況	2
【3】独居高齢者世帯の状況（施設入所者等を除く）	3
【4】高齢者世帯の状況（施設入所者等を除く）	4
【5】虚弱・寝たきり高齢者の状況（施設入所者等を含む）	5
【6】認知症高齢者の状況（施設入所者等を含む）	6
※ 参考資料	7

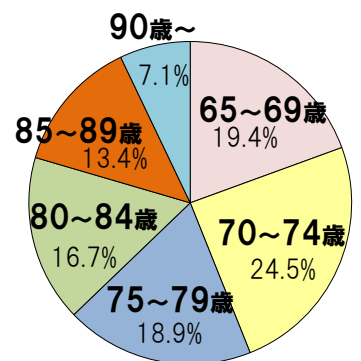
【1】総人口及び65歳以上実態高齢者数

(1) 高齢者数及び高齢化率の推移

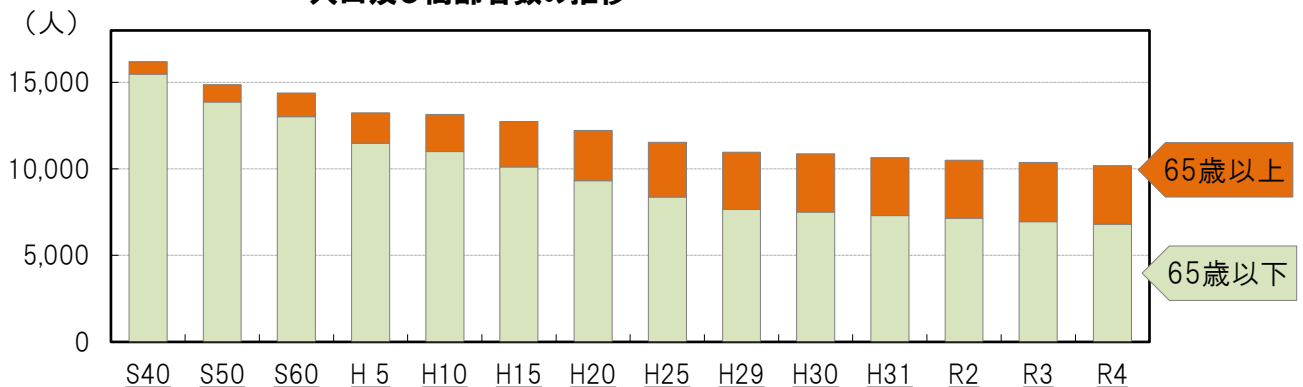
年度	人口総数	65歳以上人数	高齢化率
令和4年度	10,184人	3,386人	33.25%
令和3年度	10,368人	3,412人	32.91%
令和2年度	10,499人	3,350人	31.91%
平成31年度	10,654人	3,361人	31.55%
平成30年度	10,862人	3,353人	30.87%
平成29年度	10,972人	3,324人	30.30%
平成25年度	11,543人	3,164人	27.41%
平成20年度	12,226人	2,905人	23.76%
平成15年度	12,738人	2,631人	20.65%
平成10年度	13,150人	2,158人	16.41%
平成 5年度	13,238人	1,760人	13.30%

(2) 年齢別・男女別高齢者数

年度		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	合計
令和4年度	男	300人	384人	276人	222人	189人	75人	1,446人
	女	358人	446人	363人	344人	264人	165人	1,940人
	計	658人 (19.4%)	830人 (24.5%)	639人 (18.9%)	566人 (16.7%)	453人 (13.4%)	240人 (7.1%)	3,386人 (100.0%)
令和3年度		20.3%	25.6%	17.5%	17.6%	12.1%	6.9%	
令和2年度		22.7%	23.8%	18.8%	17.3%	11.5%	5.9%	
平成31年度		24.2%	22.3%	19.5%	17.2%	11.0%	5.8%	
平成30年度		25.5%	21.6%	18.7%	18.0%	10.1%	6.0%	
平成29年度		26.3%	21.0%	20.1%	17.7%	9.7%	5.2%	
平成25年度		24.5%	22.2%	23.2%	15.4%	9.5%	5.2%	
平成20年度		24.2%	27.8%	20.7%	14.7%	7.9%	4.7%	
平成15年度		31.4%	25.6%	19.5%	12.3%	7.7%	3.6%	
平成10年度		31.0%	27.2%	18.9%	13.6%	7.0%	2.3%	
平成 5年度		35.3%	25.1%	20.8%	11.7%	5.5%	1.6%	



人口及び高齢者数の推移



※S40、50年は国勢調査、S60年は住基人口、以降は実態調査の結果を用いている

【2】高齢者がいる世帯の状況

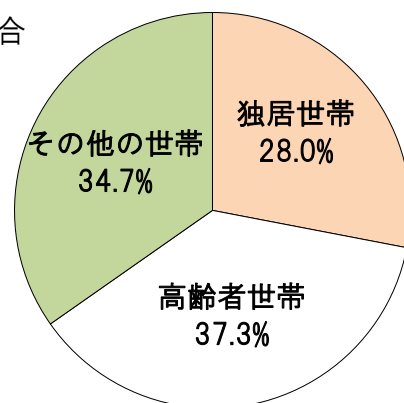
(1) 世帯総数の推移

年 度	世帯数
令和4年度	5,265世帯
令和3年度	5,329世帯
令和2年度	5,311世帯
平成31年度	5,330世帯
平成30年度	5,351世帯
平成29年度	5,365世帯
平成25年度	5,266世帯
平成20年度	5,381世帯
平成15年度	5,359世帯
平成10年度	5,232世帯
平成 5年度	4,859世帯

(2) 65歳以上の高齢者がいる世帯（施設入所者等を除く）

年 度	65歳以上の高齢者がいる世帯総数		独居高齢者世帯		高齢者世帯		その他世帯	
	総数に占める割合		構成比		構成比		構成比	
令和4年度	2,102 世帯	39.9 %	589 世帯	28.0 %	783 世帯	37.3 %	730 世帯	34.7 %
令和3年度	2,185 世帯	41.0 %	579 世帯	26.5 %	825 世帯	37.8 %	781 世帯	35.7 %
令和2年度	2,099 世帯	39.5 %	573 世帯	27.3 %	800 世帯	38.1 %	726 世帯	34.6 %
平成31年度	2,115 世帯	39.7 %	543 世帯	25.7 %	819 世帯	38.7 %	753 世帯	35.6 %
平成30年度	2,116 世帯	39.5 %	531 世帯	25.1 %	773 世帯	36.5 %	812 世帯	38.4 %
平成29年度	2,097 世帯	39.1 %	501 世帯	23.9 %	767 世帯	36.6 %	829 世帯	39.5 %
平成25年度	2,025 世帯	38.5 %	437 世帯	21.6 %	675 世帯	33.3 %	913 世帯	45.1 %
平成20年度	1,965 世帯	36.5 %	435 世帯	22.1 %	742 世帯	37.8 %	788 世帯	40.1 %
平成15年度	1,823 世帯	34.0 %	350 世帯	19.2 %	653 世帯	35.8 %	820 世帯	45.0 %
平成10年度	1,549 世帯	29.6 %	245 世帯	15.8 %	466 世帯	30.1 %	838 世帯	54.1 %
平成 5年度	1,295 世帯	26.7 %	186 世帯	14.4 %	329 世帯	25.4 %	780 世帯	60.2 %

高齢者がいる世帯の区分別割合



【3】独居高齢者世帯の状況（施設入所者等を除く）

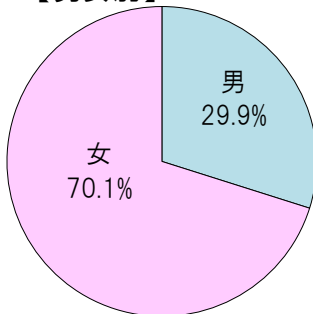
（1）独居高齢者世帯数の推移

年 度	世帯数	高齢者のいる 世帯に占める割合
令和4年度	589世帯	28.0 %
令和3年度	579世帯	26.5 %
令和2年度	573世帯	27.3 %
平成31年度	543世帯	25.7 %
平成30年度	531世帯	25.1 %
平成29年度	501世帯	23.9 %
平成25年度	437世帯	21.6 %
平成20年度	435世帯	22.1 %
平成15年度	350世帯	19.2 %
平成10年度	245世帯	15.8 %
平成 5年度	186世帯	14.4 %

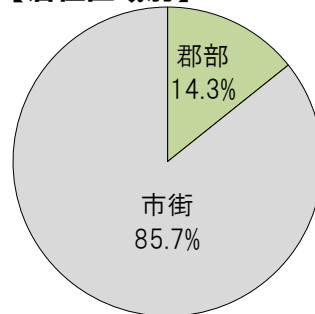
（2）男女別・居住区域別・年齢別世帯人数の推移

年 度	男女別		居住区域別		年齢区分別					
	男	女	郡部	市街	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～
令和4年度	176人 (29.9%)	413人 (70.1%)	84人 (14.3%)	505人 (85.7%)	100人 (17.0%)	116人 (19.7%)	110人 (18.7%)	121人 (20.5%)	106人 (18.0%)	36人 (6.1%)
令和3年度	171人	408人	85人	494人	98人	125人	96人	126人	97人	37人
令和2年度	168人	405人	81人	492人	98人	116人	118人	126人	84人	31人
平成31年度	162人	381人	72人	471人	99人	95人	119人	127人	78人	25人
平成30年度	171人	360人	66人	465人	99人	92人	112人	136人	68人	24人
平成29年度	162人	339人	63人	438人	107人	81人	113人	119人	60人	21人
平成25年度	134人	303人	56人	381人	80人	91人	121人	82人	49人	14人
平成20年度	127人	308人	49人	386人	71人	103人	87人	90人	54人	30人
平成15年度	90人	260人	46人	304人	89人	75人	82人	58人	39人	7人
平成10年度	69人	176人	30人	215人	50人	69人	60人	49人	13人	4人
平成 5年度	50人	136人	19人	167人	57人	47人	46人	26人	10人	0人

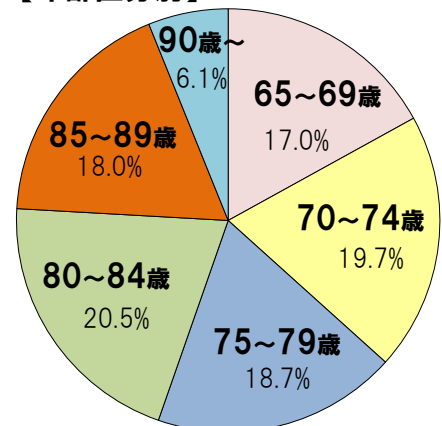
【男女別】



【居住区域別】



【年齢区分別】



【4】高齢者世帯の状況（施設入所者等を除く）

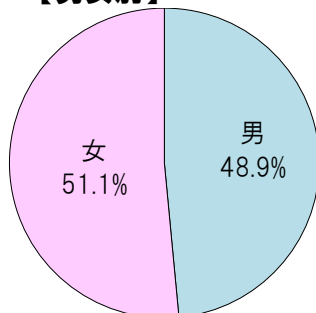
（1）高齢者世帯数の推移

年度	世帯数	〔 高齢者のいる世帯に占める割合 〕	世帯員数	〔 高齢者に占める割合 〕
令和4年度	783世帯	37.3 %	1,532人	45.2 %
令和3年度	825世帯	37.8 %	1,575人	46.2 %
令和2年度	800世帯	38.1 %	1,574人	47.0 %
平成31年度	819世帯	38.7 %	1,612人	48.0 %
平成30年度	773世帯	36.5 %	1,535人	45.8 %
平成29年度	767世帯	36.6 %	1,511人	45.5 %
平成25年度	675世帯	33.3 %	1,328人	42.0 %
平成20年度	742世帯	37.8 %	1,339人	46.1 %
平成15年度	653世帯	35.8 %	1,138人	43.3 %
平成10年度	466世帯	30.1 %	778人	36.1 %
平成 5年度	329世帯	25.4 %	541人	30.7 %

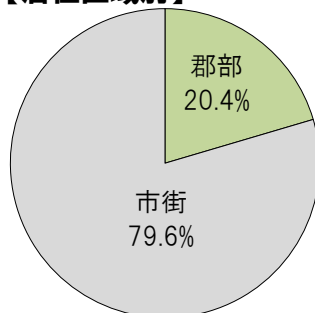
（2）男女別・居住区域別・年齢別世帯人数の推移

年度	男女別		居住区域別		年齢区分別					
	男	女	郡部	市街	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～
令和4年度	743人 (48.5%)	789人 (51.5%)	313人 (20.4%)	1,219人 (79.6%)	297人 (19.4%)	457人 (29.8%)	343人 (22.4%)	247人 (16.1%)	130人 (8.5%)	58人 (3.8%)
令和3年度	756人	819人	340人	1,235人	298人	486人	329人	269人	130人	63人
令和2年度	770人	804人	340人	1,234人	372人	455人	332人	251人	117人	47人
平成31年度	782人	830人	359人	1,253人	405人	432人	358人	247人	117人	53人
平成30年度	751人	784人	326人	1,209人	391人	424人	335人	240人	96人	49人
平成29年度	736人	775人	308人	1,203人	387人	409人	357人	247人	75人	36人
平成25年度	650人	678人	250人	1,078人	333人	392人	358人	170人	47人	28人
平成20年度	702人	637人	265人	1,074人	394人	450人	291人	112人	59人	33人
平成15年度	619人	519人	228人	910人	451人	336人	176人	91人	50人	34人
平成10年度	446人	332人	170人	608人	323人	225人	129人	51人	39人	11人

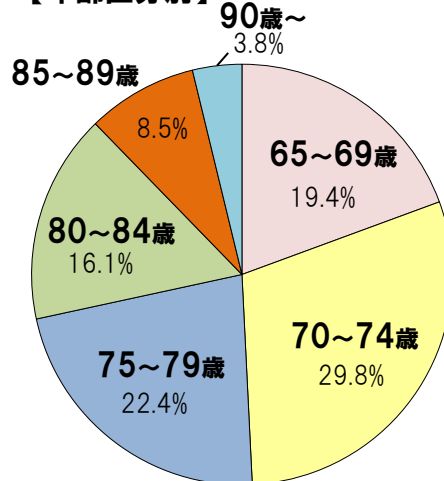
【男女別】



【居住区域別】



【年齢区分別】



【5】虚弱・寝たきり高齢者の状況（施設入所者等を含む）

（1）要支援・要介護認定者数（第1号被保険者）

＜令和4年4月30日現在＞ 512人

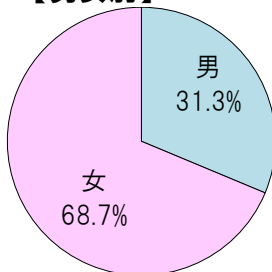
（2）虚弱・寝たきり高齢者数の推移 *「J1」等の判定基準は、8Pをご覧ください。

年度	人数	J 1	J 2	A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2
令和4年度	604人	66人 (10.9%)	164人 (27.2%)	106人 (17.5%)	201人 (33.3%)	21人 (3.5%)	27人 (4.5%)	4人 (0.7%)	15人 (2.5%)
令和3年度	570人	68人	142人	84人	189人	21人	39人	4人	23人
令和2年度	563人	72人	130人	73人	199人	19人	43人	4人	23人
平成31年度	513人	84人	104人	55人	174人	19人	47人	5人	25人
平成30年度	479人	93人	81人	56人	146人	26人	49人	7人	21人
平成29年度	464人	105人	83人	57人	114人	28人	50人	5人	22人
平成25年度	600人	89人	105人	54人	176人	40人	69人	14人	53人
平成20年度	505人	51人	151人	110人	69人	30人	41人	30人	23人
平成15年度	540人	113人	159人	83人	52人	24人	41人	22人	46人
平成10年度	338人	81人	69人	55人	38人	33人	28人	16人	18人

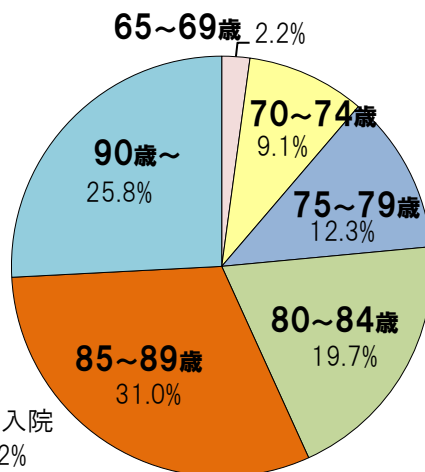
（3）男女別・居住状態別・年齢別内訳

区分		人数	J 1	J 2	A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2
男女別	男	189人 (31.3%)	21人	54人	27人	65人	8人	10人	1人	3人
	女	415人 (68.7%)	45人	110人	79人	136人	13人	17人	3人	12人
居住別	施設	133人 (22.0%)	3人	19人	17人	57人	8人	19人	2人	8人
	長期入院	7人 (1.2%)	1人	1人	0人	2人	1人	1人	1人	0人
	在宅	464人 (76.8%)	62人	144人	89人	142人	12人	7人	1人	7人
認知症		414人 (68.5%)	19人	87人	79人	167人	18人	26人	4人	14人
年齢別	65～69	13人 (2.2%)	5人	1人	2人	3人	1人	1人	0人	0人
	70～74	55人 (9.1%)	9人	14人	10人	16人	3人	1人	0人	2人
	75～79	74人 (12.3%)	10人	25人	13人	16人	3人	4人	0人	3人
	80～84	119人 (19.7%)	17人	36人	21人	37人	3人	4人	0人	1人
	85～89	187人 (31.0%)	16人	61人	28人	62人	3人	10人	4人	3人
	90～	156人 (25.8%)	9人	27人	32人	67人	8人	7人	0人	6人

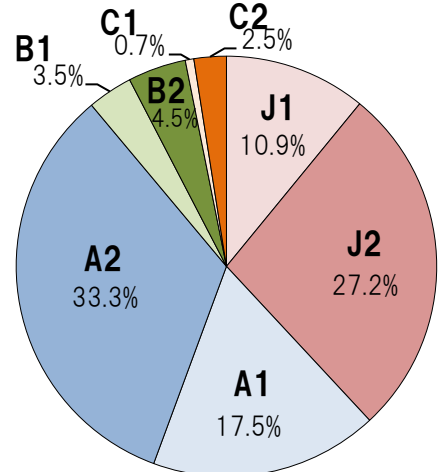
【男女別】



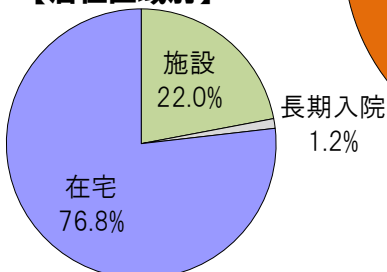
【年齢区分別】



【自立度ランク別】



【居住区域別】



【6】認知症高齢者の状況（施設入所者等を含む）

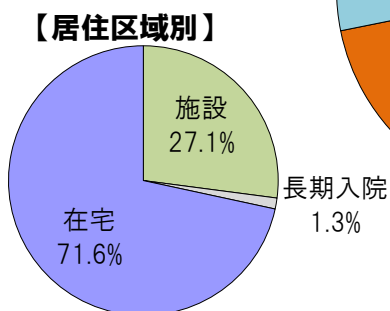
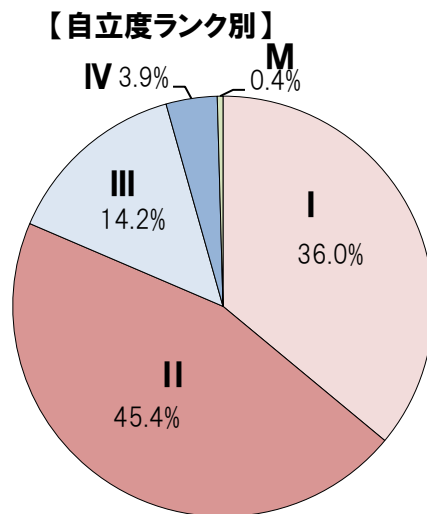
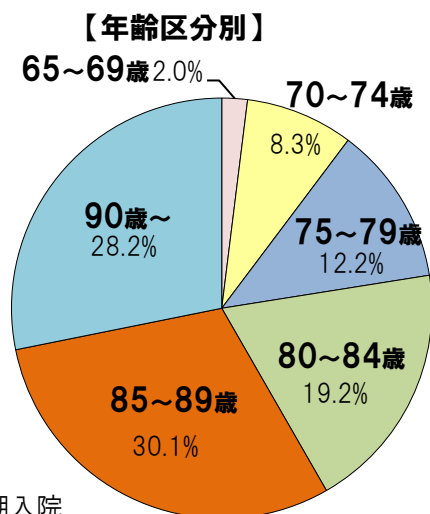
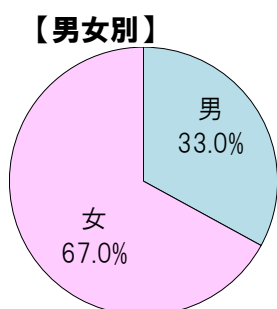
（1）認知症高齢者数の推移

*「Ⅰ」等の判定基準は、9Pをご覧ください。

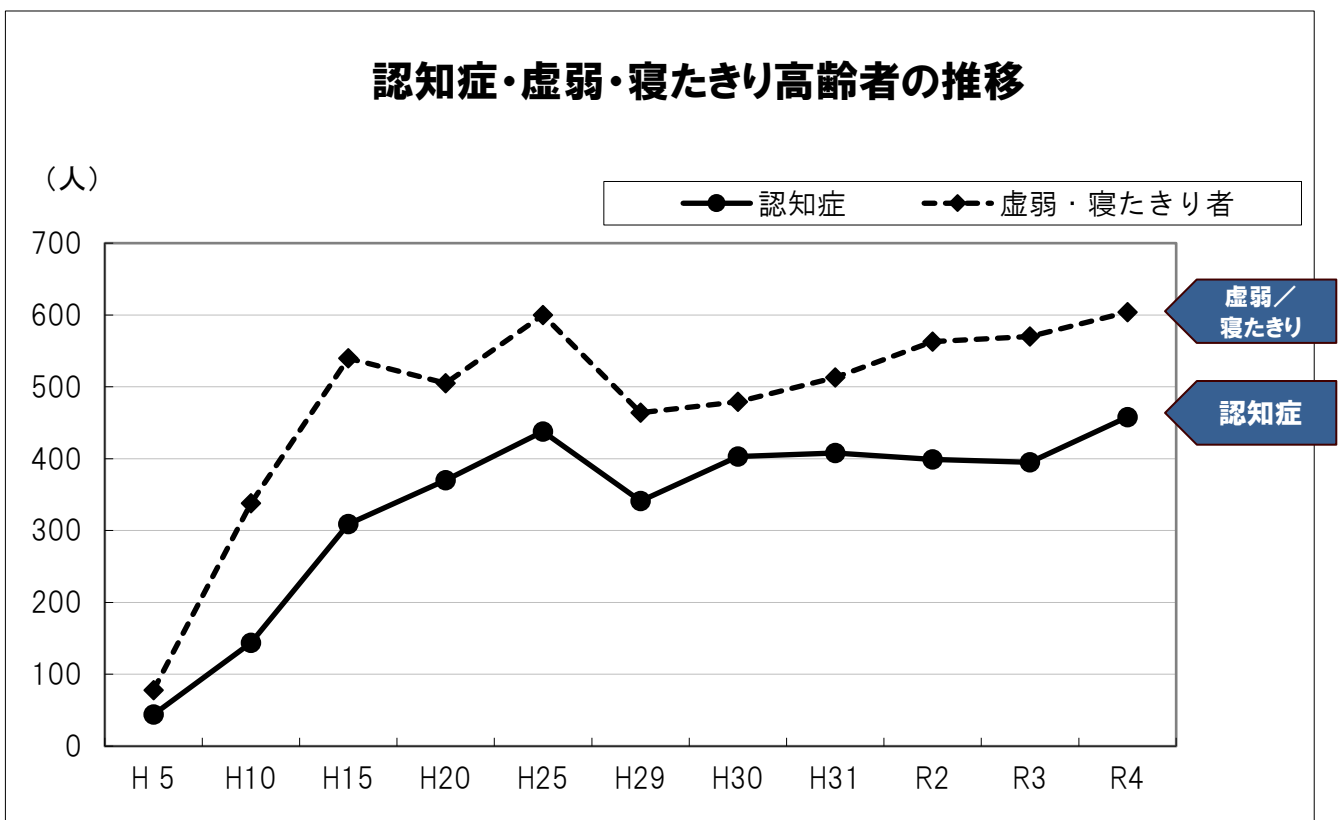
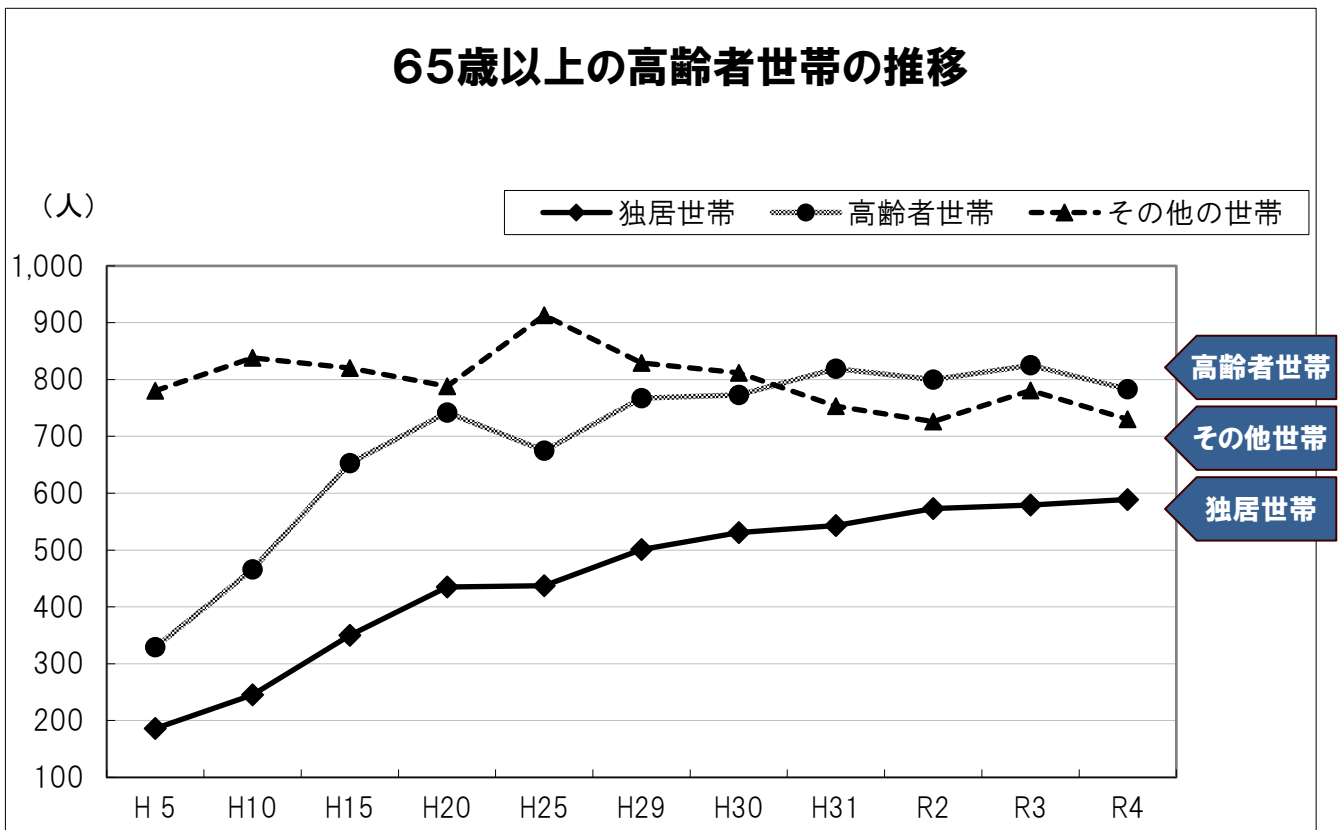
年度	人数	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ
令和4年度	458人	165人 (36.0%)	208人 (45.4%)	65人 (14.2%)	18人 (3.9%)	2人 (0.4%)	
令和3年度	395人	144人	159人	67人	22人	3人	
令和2年度	399人	125人	176人	72人	23人	3人	
平成31年度	408人	129人	169人	78人	28人	4人	
平成30年度	403人	133人	160人	82人	24人	4人	
平成29年度	341人	106人	120人	86人	24人	5人	
平成25年度	438人	98人	167人	120人	44人	9人	
平成20年度	370人	119人	137人	70人	40人	4人	
平成15年度	309人	90人	111人	66人	38人	4人	
平成10年度	144人	26人	55人	47人	12人	4人	

（2）男女別・居住状態別・年齢別内訳

区分		人数	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ
男女別	男	151人 (33.0%)	60人	69人	15人	7人	0人
	女	307人 (67.0%)	105人	139人	50人	11人	2人
居住別	施設	124人 (27.1%)	19人	62人	33人	9人	1人
	長期入院	6人 (1.3%)	1人	4人	1人	0人	0人
	在宅	328人 (71.6%)	145人	142人	31人	9人	1人
虚弱・寝たきり		414人 (90.4%)	127人	203人	64人	18人	2人
年齢別	65～69	9人 (2.0%)	5人	4人	0人	0人	0人
	70～74	38人 (8.3%)	17人	17人	3人	1人	0人
	75～79	56人 (12.2%)	27人	17人	7人	3人	2人
	80～84	88人 (19.2%)	34人	46人	6人	2人	0人
	85～89	138人 (30.1%)	48人	61人	22人	7人	0人
	90～	129人 (28.2%)	34人	63人	27人	5人	0人



※ 参考資料



障害高齢者の日常生活自立度 判定基準

自 立		全く何ら障害等を有していない
生活自立	ランクJ	何らかの障害を有するが、日常生活はほぼ自立しており <u>独力で外出する</u> (何らかの障害：疾病や障害等及びその後遺症あるいは老衰により身体機能の低下している状態)
	J 1	交通機関（タクシー、JR、バス等）利用で外出する
	J 2	隣近所なら外出する
準寝たきり	ランクA	屋内の生活は概ね自立しているが、 <u>介助なしには外出しない</u> (食事、排泄、着替えに関して概ね自分で行き、留守番等するが外出に介護者の援助を必要)
	A 1	介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する
	A 2	外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりしている
寝たきり	ランクB	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベット上での生活が主体であるが <u>座位を保つ</u> (座位を保つことが出来る状態 : 車イス)
	B 1	車椅子に移乗し、食事や排泄はベッドから離れて行う
	B 2	介護により車椅子に移乗する
	ランクC	ベット上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する (寝たきり)
	C 1	自力で寝返りをうつ
C 2	寝返りもうてない	

認知症高齢者の日常生活自立度 判定基準

自立	全く認知症を有していない。
I	<p>何らかの認知症を有するが、家庭内及び社会的にほぼ自立している。</p> <p>在宅生活は、一人暮らしも可能である。 年齢相応</p>
II	<p>日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。</p> <p>たびたび道に迷ったり、買い物や金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ。服薬管理ができない、電話対応や留守番ができない（伝言ができない）など。在宅生活は、一人暮らしの場合は困難な場合もある。</p>
III	<p>日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。</p> <p><u>着替え・食事・排便や排尿がうまくできなかつたり時間がかかる。</u> やたらに物を口に入れる、徘徊、失禁、大声・奇声、火の不始末、不潔行為等。 在宅生活は、一人暮らしは困難である。ランクIIよりは重度で、介護が必要である。</p>
IV	<p>日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻回に見られ、常に介護を必要とする。</p> <p>常に目が離せない状態で、症状や行動はランクIIIと同じだが、頻度の違いにより区別する。</p>
M	<p>著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を要する。</p> <p>せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等。 精神病院や老人保健施設等での治療が必要になったり、重篤な身体疾患により治療が必要になった場合。</p>